

平成 28 年度文化財保護事業計画

1. 委員会

「清須市文化財保護条例」(平成 17 年 7 月 7 日条例第 85 号)、「清須市文化財保護規則」(平成 17 年 7 月 7 日教育委員会規則第 31 号)に基づいて設置。

- ・文化財保護審議会：年 1 回開催

2. 文化財保護

時代推移の中で先人が残した貴重な文化財を後世に残すべく、郷土の歴史の特徴をあらわした文化財資料を中心に保存と保護を図る。

- (1) 収集・保存
 - ① 寄贈文化財関係資料の受け入れ
 - ② 収蔵品の修繕
- (2) 調査・研究
 - ① 収蔵資料の整理
 - ② 資料室の整理
 - ③ 埋蔵文化財の調査

3. 啓発活動

生活様式及び社会環境の変化の中で、失われていく文化遺産(埋蔵文化財・史料・民俗・環境・自然等)の大切さを理解し、文化財愛護と保護活動への意識向上を図る。

- (1) 歴史資料展示室における資料の公開
 - ・開室日数 図書館開館日に準ずる他、展示準備期間等除く
 - ・展示内容
 - ① 企画展「懐古 清洲花火館 ～往時を物語る道具たち～」
 - ・会 期 平成 28 年 4 月～8 月
 - ・内 容 江戸時代には、当地の名物として清洲花火が知られていた。五条川橋北の川上神社の天王祭に伴って、花火が戦前まで打ち上げられ大変な賑わいをみせた。花火製造の道具・原料・文献等を中心に紹介。
 - ② 企画展「川とくらし～庄内川を中心として～」
 - ・会 期 平成 28 年 9 月～11 月
 - ・内 容 かつて、川で行われていた漁業や川の浚渫など、漁具などの民具資料や古文書等を通じて川とくらしの営みについて紹介。
 - ③ 企画展「こどもの世界～なつかしの遊び・おもちゃ～」
 - ・会 期 平成 28 年 12 月～平成 29 年 3 月
 - ・内 容 メンコやベーゴマ、ブリキのおもちゃ等の昭和時代のおもちゃを通じて現在とむかしの子供の遊びの違いについて紹介する。
*小学校 4 年生の「むかしのくらし」の単元の学習を想定。

(2) 文化財講座・講演会

① 文化財講座

・会 場 清洲市民センター3階302視聴覚室

回	月/日	内容	講師（敬称略）
1	5/26 (木)	弥生への旅 朝日遺跡	愛知県埋蔵文化財センター 調査課長 宮腰 健司 氏
2	6/23 (木)	幕末の清洲における農兵取り立てについて	名城大学非常勤講師 長屋 隆幸 氏
3	8/4 (木)	古文書からみる宿場町 － 清洲宿を中心に －	岐阜女子大学講師 辻 公子 氏
4	8/25 (木)	環境と文化と住まい ～古代エジプト文明の住居を探る～	北名古屋歴史民俗資料館 伊藤 明良 氏

② 文化財講演会

県清洲貝殻山貝塚資料館の特別展に合わせて、関連したテーマの講演会を開催。

- ・講演名 未定
- ・講師 福井大学教育地域科学部 人間文化講座准教授 東村 純子氏
- ・期 日 平成28年11月3日（祝）
- ・会 場 清洲市民センター

(3) 文化財めぐり

県清洲貝殻山貝塚資料館を中心に北名古屋歴史民俗資料館を巡る。

- ・期 日 平成28年11月17日（木）

(4) 文化財関係刊行物の販売

(5) その他

資料調査、収蔵資料の台帳作成・データベース化

4. 施設管理・運営

各方面からの寄贈によって集まった貴重な文化財資料の保存・管理に努めるとともに、それらを整理・展示して広く一般公開を図る。

◎ 問屋記念館

- ・開館日数 304日（休館：61日）を予定
- ・冊子販売 「にしびの文化財」第一集から第十一集（第六集を除く）を販売
- ・展示の充実を図る。

5. 指定文化財補助

市指定文化財（個人等管理）に対し、修理・管理・公開について補助する。

- (1) 修理費補助 有形民俗文化財（山車）
- (2) 管理費補助 ① 有形文化財
② 有形民俗文化財（山車）
- (3) 公開費補助 ① 有形民俗文化財（山車）（尾張西枇杷島まつり）
② その他